



5  
4120  
2







美田庵宗匠撰

利5  
4120  
9-2

蕉門

佐江浪集

後篇

三冊

数白

浪速少尉五書活梓

佐江佐浪集中

初日	乞日	多春	初重	清空
春風	春風	松の月	万葉	子翰
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空
春の空	春の空	春の空	春の空	春の空





梅貝	田原	雛子	去ぬ	小結
草鞋	初年	信長	草履	刺茶
靴紐	四月	雛衣	榭	虫履
青糸	扇	五月	其の月	風葉
芥子	菱	一八	牡丹	杜若
多葉	茂	卯の毛	麦種	つちふ
柿の香	田種	ま田	桐葉	民の氣
ゆい子	初種	蛇子	虫起	写り
吹雪	費	鶴	移川	虫
水鏡	麻の子	裕	厚衣	靴
其の	濯井	花の半	薄風	苔の花
稔	梅実	茶の白	幟	入梅
五月	序の白	日傘	幼涼	萱筒
早乙女	藤の花	五七花	桐子	合致

口  
目  
一

梅福翁	枇杷	此の花	茄子	豆魚
外掛	多木	禪	赤田	六月
暑	炎天	夕之	干の味	土利テ
抱翁	行	秋山	秋隣	蓮
夕親	流のむ	麻	若葉の毛	甘藷の花
其州	菖蒲	海月取	まき	子病
紙置	赤板	茅の婦	文月	立秋
天乃川	踊	星	初冬	初月
福妻	平海	三日月	益の月	冬月
芳	秋の山	角刀	秋の毛	秋花
おを	一葉	木槿	朝空	秋柳
糸	母衣	男へし	萩	冬移
原	稲の心	虫	氷の毛	芒
冬	初日	秋の味	竜	蜻蛉
冬	秋の味	秋の味	秋の味	蜻蛉



鶯鶯	雁	鹿	弓子	葉山子
燈籠	三并書	盆市	送り火	切子
八朔	やま	月	坊舎	宵あけ
秋白	八朔梅	秋の香	初柳	牡丹根
紫菜	むぎ	鈴鈴	尾花	茶畑
萩	松露	むらこ	州のち	伝言
万葉	今年米	礎	鱈	放り
九月	后の鏡	后の月	后の月	后の月
竹林	九月	葉	未根	葉のち
紅葉	推	柿	栗	葉のち
綱代	新葉	新酒	秋葉	十月
小六月	少春	文の子	初情	風
初空	冬花	玉桐	雪	冬花
埋火	携	落葉	山草	茶花
海苔	枯柳	枇杷のち	冬牡丹	枯花

口目二

枯花	枯花	水仙	冬草	冬草
枯花	水多	琴琴	鴨	綱代
空の	千鳥	弓印	帯衣	林定
神木	十枚	冬草	冬草	冬草
平九	凍	水花	寒	巨槿
中桶	冬の日	蒲室	氷	冬草
空色	寒の又	冬雨	空の角	葱
大根	冬枝	冬枝	暖か	沙乞
粥豆	粥菜	飯八	空の仙	細叶
乾草	空の	庭火	草食	蝶採
空の	子始	園見	春草	年のれ
川年	燈	冬草	空の	年のれ



*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

口目三



依社傳之浪集也

花屋弄撰

正月之部

何もなき元の花や日の光り大坂 品左  
 えりや ちりや 川の川 川あり、 兵秀  
 まるや や小田の川り解る言 山 潤孝  
 ちりや や大坂の川り解る言 大坂 鮎高  
 るの 柳吉きせや やきんは是か、 胤三  
 ぬよと 花柳のぬきや やち高ニワ 訓五  
 んの 柳吉きせや やきんは是か、 胤三  
 すんて ららより 柳吉きせや やきんは是か、 胤三  
 戸の 柳吉きせや やきんは是か、 胤三  
 居きんて 柳吉きせや やきんは是か、 胤三  
 柳吉きせや やきんは是か、 胤三  
 柳吉きせや やきんは是か、 胤三



とくもつもしつふちゆく一松の内大坂赤鳥  
 なきらぬ志の信やす川内能春水  
 ちぬまきりて宮くり刺す竹岸梅溪  
 二月さうあより九月の山あか山城松嵐  
 人乃らや一口ききこもるカエ古竹  
 入のあひさつちわ若の声、と兼王  
 砂細の鴨のよと屋、兼王、竹中梅塘  
 下見住るもや兼王の干葉竹大坂月人  
 降歩の竹よ兼王の乃さく、カエ梅溪  
 身りしとて兼王の海の時兼王、カ旭治  
 兼鴨よまもや兼王の信く、月人  
 卒うんてんうつ絶あ、まのま、兼王  
 朝海の流り、兼王の解き、兼王  
 妙くどこのの老くや兼王、大坂杜雪  
 山あか松きき、わくは、月桂

口一

まくんのそのそりり兼王、月桂  
 高しりのゆり照あ、兼王、上り如柳  
 ままかぬぬあ、兼王、カ平隆子  
 うらぬ山くらとり兼王、カ八玉兼王  
 仰あや小豆ゆるぬ、兼王、松島  
 まこの島の海か、兼王、松島  
 よねさこのいくもまて兼王、大坂松吟  
 まのねやあ、兼王、兼王  
 ぬまうち松根ぬ、兼王、カ平不三門  
 けま、兼王、兼王、大坂竹人  
 朝あこのそりて兼王、兼王、不兼王  
 出代也、兼王、兼王、カ平加竹  
 引て兼王、兼王、兼王、兼王  
 兼あ松島、兼王、兼王、カ平月所  
 兼ま、兼王、兼王、兼王、大坂湖雪











吾も解ゆくもふんふんはるは海 湖宮  
 才あまふこふてきあきあゆみ 松花  
 侍ては海へまらふまらふら 重富  
 芥子松の海へ引れぬてきあき 鼎左  
 まらふまらふなつてあひらり 吾路  
 のまらふのまらふおのやまのまら 竹人  
 人まらふまらふのまらふまら 悟子  
 まらふまらふまらふまらふまら 葉香  
 海へまらふまらふまらふまら 花頂  
 まらふまらふまらふまらふまら 翠三  
 水まらふまらふまらふまらふまら 花苑  
 家内まらふまらふまらふまらふまら 島山  
 くりまらふまらふまらふまらふまら 結多  
 ふらまらふまらふまらふまらふまら 松吟  
 海へまらふまらふまらふまらふまら 月山 梅月

四

大せんのまらふまらふまらふまら 一月  
 けらまらふまらふまらふまらふまら 滑子  
 りまらふまらふまらふまらふまら 梅権  
 ゆまらふまらふまらふまらふまら 鼎左  
 海へまらふまらふまらふまらふまら 寛多  
 まらふまらふまらふまらふまらふまら 一歌  
 初花まらふまらふまらふまらふまら 松師  
 まらふまらふまらふまらふまらふまら 島山  
 まらふまらふまらふまらふまらふまら 七和  
 海へまらふまらふまらふまらふまら 井竹  
 海へまらふまらふまらふまらふまら 弟三  
 りまらふまらふまらふまらふまら 喜多  
 才まらふまらふまらふまらふまら 松師  
 海へまらふまらふまらふまらふまら 結多  
 月へまらふまらふまらふまらふまら 風三



草うらなふいふうのあはれ  
白梅のささけをくたへてあはれ  
梅折らぬうらなふいふのあはれ  
さしゆいやくもあはれの花をさそ  
はははははははははははははは  
もきよあかきあかきの花をさそ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
さしゆいやくもあはれの花をさそ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ

浦有

藤三

鼎左

其君礼

個五

杜雪

千三枝

風雨

松花

月桂

士九

月影左

梅渡

花朝

口  
五

さしゆいやくもあはれの花をさそ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ  
あはれあはれあはれあはれあはれ

大坂

月人

梅月

五山

井桂

井竹の

五松

梅渡

松花

實音

松吟

雲秀

井桂

花朝







一 朝名をのりていふもあつた  
 ありとてあつたといふ  
 二 けつて神様りて甲月うね  
 へぬおとさつていふ  
 三 おまの二つとていふ  
 経あるまのつてのつて  
 一 おつておつておつて  
 二 おつておつておつて  
 三 おつておつておつて  
 四 おつておつておつて  
 五 おつておつておつて  
 六 おつておつておつて  
 七 おつておつておつて  
 八 おつておつておつて  
 九 おつておつておつて  
 十 おつておつておつて

口  
七

西四月ふ部

一 朝名をのりていふもあつた  
 ありとてあつたといふ  
 二 けつて神様りて甲月うね  
 へぬおとさつていふ  
 三 おまの二つとていふ  
 経あるまのつてのつて  
 一 おつておつておつて  
 二 おつておつておつて  
 三 おつておつておつて  
 四 おつておつておつて  
 五 おつておつておつて  
 六 おつておつておつて  
 七 おつておつておつて  
 八 おつておつておつて  
 九 おつておつておつて  
 十 おつておつておつて

湯彦 松崎 鳥山 鶴島 兼三 石二一 井竹め 寛る百 空彦 吉彦 具左 梅崎 廿乙



















追分  
 御座りて...  
 松山...  
 富山...  
 石山...  
 白川...  
 加賀...  
 越前...  
 福井...  
 滋賀...  
 京都...  
 大坂...  
 江戸...

松山  
 富山  
 石山  
 白川  
 加賀  
 越前  
 福井  
 滋賀  
 京都  
 大坂  
 江戸

十二

五月三日

御座りて...  
 松山...  
 富山...  
 石山...  
 白川...  
 加賀...  
 越前...  
 福井...  
 滋賀...  
 京都...  
 大坂...  
 江戸...

調五  
 井竹  
 宮崎  
 月桂  
 吳月  
 松陽  
 松崎  
 松崎  
 松崎  
 松崎  
 松崎















松竹梅の三つは  
 花のついでに  
 春のついでに  
 夏はあつた  
 秋のついでに  
 冬はあつた  
 春のついでに  
 夏はあつた  
 秋のついでに  
 冬はあつた  
 春のついでに  
 夏はあつた  
 秋のついでに  
 冬はあつた

松竹  
 梅  
 花  
 春  
 夏  
 秋  
 冬  
 春  
 夏  
 秋  
 冬  
 春  
 夏  
 秋  
 冬

松竹梅の三つは  
 花のついでに  
 春のついでに  
 夏はあつた  
 秋のついでに  
 冬はあつた  
 春のついでに  
 夏はあつた  
 秋のついでに  
 冬はあつた  
 春のついでに  
 夏はあつた  
 秋のついでに  
 冬はあつた

松竹  
 梅  
 花  
 春  
 夏  
 秋  
 冬  
 春  
 夏  
 秋  
 冬  
 春  
 夏  
 秋  
 冬



川原よりよきおのあふふふふ  
 ののゆらうみふふふふふ  
 おおのうらうらふふふふ  
 けふあふふふふふふふ  
 りふふふふふふふふふ  
 甘きふふふふふふふふ  
 ふふふふふふふふふふ  
 いふふふふふふふふふ  
 横ふふふふふふふふふ  
 神ふふふふふふふふふ  
 ともふふふふふふふふ  
 けふふふふふふふふふ  
 ふふふふふふふふふふ

口 十七

七月之部

お月もおおふふふふふ  
 林ふふふふふふふふ  
 ふふふふふふふふふ  
 戸ふふふふふふふふ  
 とも林ふふふふふふ  
 和林ふふふふふふ  
 とも林ふふふふふふ  
 和あふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ  
 ともふふふふふふ

不二門  
 青扇  
 風三  
 井戸ぬ  
 月桂  
 甘乙  
 月如左  
 杜若  
 菖蒲  
 月所  
 梅渡  
 松竹



































月桂 月桂  
 土堀 土堀  
 杜若 杜若  
 五葉 五葉  
 柳林 柳林  
 月夜 月夜  
 松竹 松竹  
 竹 竹  
 梅陰 梅陰  
 竹人 竹人  
 一掃 一掃  
 踏雪 踏雪  
 雪 雪

口 廿六

五方下海 思 思  
 松竹 松竹  
 梅陰 梅陰  
 竹人 竹人  
 一掃 一掃  
 踏雪 踏雪  
 雪 雪  
 月夜 月夜  
 柳林 柳林  
 五葉 五葉  
 杜若 杜若  
 土堀 土堀  
 月桂 月桂

松竹  
 梅陰  
 竹人  
 一掃  
 踏雪  
 雪  
 月夜  
 柳林  
 五葉  
 杜若  
 土堀  
 月桂











































